



第1章 東京2020オリンピック・ パラリンピック競技大会の概要

第1章 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の概要

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」という。）は、新型コロナウイルス感染症の影響により1年延期となり、聖火リレーの公道走行中止や、競技会場における無観客措置など、過去に例のない大会となりましたが、徹底した感染症への対策を施したうえで開催されました。

オリンピックでは過去最多と並ぶ205の国・地域及び難民選手団が、パラリンピックではリオ2016大会を上回る162の国・地域及び難民選手団が参加しました。また、選手のパフォーマンスも高く、オリンピックで26個、パラリンピックで158個の世界新記録が誕生しました。

1 東京2020オリンピック

- 正式名称 第32回オリンピック競技大会（2020／東京）
- 開催期間 令和3（2021）年7月23日～8月8日（17日間）
- 競技数 33競技、339種目
- 会場数 42会場（都内24会場、都外18会場）
- 参加国等 205の国・地域及び難民選手団
- 参加人数 選手11,417人（うち日本選手団583人）
女性選手の割合約49%
- 日本のメダル数 総メダル数58個（金27個、銀14個、銅17個）※過去最多
- 観客 [無観客]東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県・北海道・福島県
[有観客]宮城県・静岡県・茨城県（学校連携観戦のみ）

2 東京2020パラリンピック

- 正式名称 東京2020パラリンピック競技大会
- 開催期間 令和3（2021）年8月24日～9月5日（13日間）
- 競技数 22競技、539種目
- 会場数 21会場（都内15会場、都外6会場）
- 参加国等 162の国・地域及び難民選手団
- 参加人数 選手4,403人（うち日本選手団254人）
女性選手の割合約42%
- 日本のメダル数 総メダル数51個（金13個、銀15個、銅23個）※過去2番目
- 観客 無観客
（東京都・埼玉県・千葉県では学校連携観戦を実施）

3 東京 2020 大会のエンブレム等

(1) 東京 2020 エンブレム

平成 28 (2016) 年 4 月 25 日、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 (以下「組織委員会」という。) は、東京 2020 大会の公式エンブレムを「組市松紋 (くみいちまつもん)」に決定しました。日本では江戸時代に「市松模様」として広まった格子柄に、伝統色である藍色を配色し、日本の洗練された優雅さや粋を表現しています。また、形の異なる 3 種類の四角形を組み合わせることで、国や文化、思想などの違いを示し、オリンピックとパラリンピックが多様性を認め合い、つながる世界を目指す場所であることを表しています。



(2) 東京 2020 マスコット

東京 2020 オリンピックマスコット「ミライトワ」と東京 2020 パラリンピックマスコットの「ソメイティ」は、全国の小学生による学級単位での投票により選ばれました。

ミライトワという名前は、「未来」と「永遠 (とわ)」というふたつの言葉を結び付けて生まれました。東京 2020 大会を通じて、世界の人々の心に、希望に満ちた未来をいつまでも輝かせたいという願いが込められています。

ソメイティという名前は、桜を代表する「ソメイヨシノ」と非常に力強いという意味の「so mighty」から生まれました。東京 2020 大会を通じて、桜を愛でる日本の心とパラリンピックアスリートの素晴らしさを印象付けます。



